

本学における各学部の教育課程体系は、以下のとおりです。

◆文学部

○学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

入学後に専修を決定できることが、文学部の特徴です。1年次に全学教育科目を幅広く学びながら、どの専修を選ぶか、じっくり考えてください(専修には定員があり、定員超過した場合は1年次の成績で選抜します)。2年次から専修に所属し、先輩たちと机を並べて、専門教育科目を学び始めます。3年次には専門教育科目が中心となり、より専門的な内容を深く学びます。4年次には卒業論文を執筆し、大学の学修の総まとめをします。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目		専門教育科目		卒業論文・卒業研究
語学教育(英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、スペイン語、イタリア語、ロシア語など)				
<ul style="list-style-type: none"> ◆入学式 ●オリエンテーション、研究室訪問 ●学部専門教育科目 必修:人文社会総論、英語原書講読入門 選択:人文社会序論 ●専修選択 	<ul style="list-style-type: none"> ●専修決定、研究室所属 ●全学教育科目のほか、基礎専門科目を履修 ●キャリアデザイン講座 ●キャリアワークショップ ●留学開始(単位認定制度) 	<ul style="list-style-type: none"> ●公務員講座、インターンシップなど ●実習、実験などを含む専門教育科目 ●卒論のテーマを考える ●3年次末、就活本格化 	<ul style="list-style-type: none"> ●卒業論文・卒業研究作成 ●就活・教育実習など ●大学院入試 ●卒業口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式 	<p>卒業後</p> <ul style="list-style-type: none"> ●進学: 文学研究科など ●就職
<p>取得できる資格・免許</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中学校教諭一種免許状(国語・社会・英語・宗教) ●日本語教育教員 ●学芸員 ●高等学校教諭一種免許状(国語・地理歴史・公民・英語・フランス語・宗教) ●社会調査士 				

◆教育学部

○学修の特徴と4年間の流れ

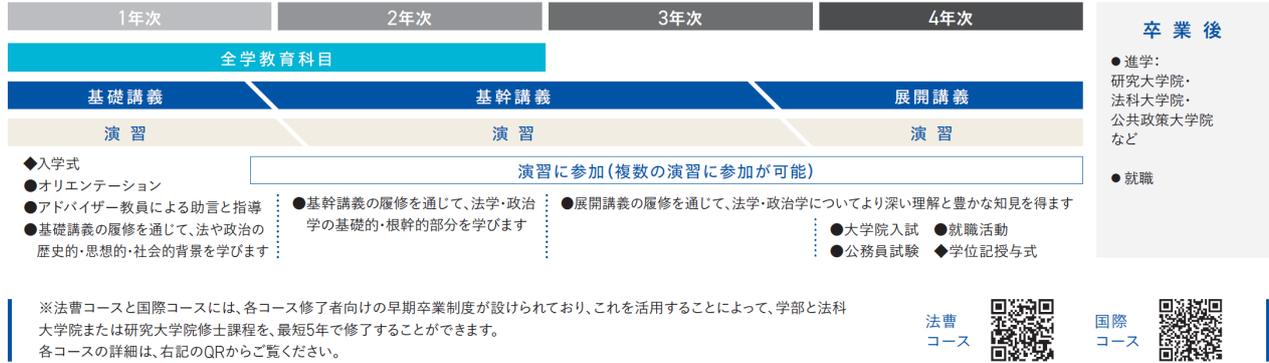
教育学部では4年間を通じた、柔軟で一貫性のある教育プログラムを実施しています。1年次においては、全学教育科目を中心としながら、幅広い教養の形成を行います。2年次以降、様々な専門科目の授業を受講していきます。その際、「教育学コース」と「教育心理学コース」のいずれかを選択することとなります。2年次の後期に指導教員を決定し、3年次から研究指導が開始されます。これを踏まえて4年次には卒業研究を行います。教育学部は4年間を通じた、柔軟で一貫性のある教育プログラムを学生一人ひとりに寄り添った少人数教育で提供します。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目		専門教育科目		卒業研究(卒業論文)
<ul style="list-style-type: none"> ◆入学式 ●オリエンテーション ●学部共通科目 ●コース選択(後期) 	<ul style="list-style-type: none"> ●コース所属(4月) ・教育学コース ・教育心理学コース ●全学教育科目のほか、学部専門科目を履修 ●研究室訪問(指導教員選び)(後期) 	<ul style="list-style-type: none"> ●研究室所属、卒論に向けた研究指導 ●公務員講座、インターンシップなど ●卒業研究テーマの考案 ●3年次末、就活本格化 ●学部専門科目、実験・実習科目の履修 	<ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究の作成 ●就活・教育実習など ●大学院入試 ●卒業研究口頭試問、成果発表会 ◆学位記授与式 	<p>卒業後</p> <ul style="list-style-type: none"> ●進学: 教育学研究科など ●就職
<p>取得できる資格・免許</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中学校教諭一種免許状(社会) ●学芸員 ●高等学校教諭一種免許状(公民) ●公認心理師受験資格 ●社会教育主事 				

◆法学部

○学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

法学部では、導入的な「基礎講義」、法学・政治学の根幹をなす「基幹講義」、より深い理解・知見を涵養するための「展開講義」にいたる多彩な講義と、それらの講義をフォローアップする少人数で行われる「演習(ゼミ)」が数多く開かれています。これらの講義・演習を段階的に履修していくことによって、法学的・政治学的な思考能力と知識を無理なく修得することができます。



◆経済学部

○学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

1・2年次には経済学および経営学に関する基本的知識、3年次以降にはより専門的・応用的知識を習得するための科目を配当しています。3・4年次には少人数で行う演習科目(ゼミナール)を設けており、4年次には学習成果の集大成として演習論文を作成します。なお、国内外の大学・研究機関から招いた講師による授業や大学院開講科目の一部も履修することができるほか、インターンシップや海外留学先で履修した科目についても単位認定を行っています。



◆理学部

○学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

2年次の前半までは系別に教育を行い、人文・社会科学、自然科学、外国語を含む幅広い教養、また英語や情報処理活用の実践的な能力を身につけるとともに、高学年の専門教育を受けるために必要な理学の基礎教育を行います。2年次後半からは学科別に、より分化した専門教育を実施します。3年次後半または4年次からは研究室に所属して、第一線の研究の一端に触れ、主体的に研究を進めることのできる能力を養成します。大部分の学生は大学院に進学します。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後																						
全学教育科目 ◆入学式 ●オリエンテーション ●学部専門教育	専門教育科目 ●系・学科への配属	●公務員講座、インターシップなど ●3年次末、就活本格化	卒業研究論文 ●研究室配属 ●卒業論文・卒業研究作成 ●就活・教育実習など ●大学院入試 ●卒業口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式	卒業後 ●進学： 理学研究科、 生命科学研究科 ほか ●就職																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>系</th> <th>学 科</th> <th>コ ー ス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数学系</td> <td>数学科</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">物理系</td> <td>物理学科</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇宙地球物理学科</td> <td>天文学コース・地球物理学コース</td> </tr> <tr> <td>化学系</td> <td>化学科</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地球科学系</td> <td>地圏環境科学科</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地球惑星物質科学科</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生物系</td> <td>生物学科</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	系	学 科	コ ー ス	数学系	数学科		物理系	物理学科		宇宙地球物理学科	天文学コース・地球物理学コース	化学系	化学科		地球科学系	地圏環境科学科		地球惑星物質科学科		生物系	生物学科				
系	学 科	コ ー ス																								
数学系	数学科																									
物理系	物理学科																									
	宇宙地球物理学科	天文学コース・地球物理学コース																								
化学系	化学科																									
地球科学系	地圏環境科学科																									
	地球惑星物質科学科																									
生物系	生物学科																									
取得できる資格・免許	●中学校教諭一種免許状(数学・理科・社会) ●高等学校教諭一種免許状(数学・理科・地理歴史) ●学芸員 ●測量士補																									

◆医学部医学科

● **医学科** /入学定員105名 令和6年4月入学者実績120名(男子92名・女子28名)

医学部医学科では、「研究第一」、「実学尊重」の建学理念のもとに、研究心を有する医療・医学研究リーダーを養成します。研究心を持って一生にわたって能動的に学習し続ける姿勢と学習法を体得するための6年間を過ごします。3年次には20週間の基礎医学修練があり、研究の進め方や成果の発表の仕方などを学び、医学研究を自ら遂行できる能力を修得し「研究第一」を実体験します。

4、5、6年次の臨床修練、高次臨床修練では、東北大学病院で日常診療から最先端高度医療までを学びます。また、東日本大震災の被災地を含む東北全域に広がる東北大学関連病院で学ぶことで被災地医療復興および地域医療の重要性、やり甲斐を体得します。さらに、交換留学制度等による海外の医学部・医療機関での留学実習も奨励しており、これらの多彩な臨床実習を通じて「実学尊重」を高いレベルで実現します。

6年間の医学科教育プログラムの特徴

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
医学・医療入門・行動科学 地域医療体験学習・早期医療体験実習	医学研究PBL	医学英語	臨床修練前準備実習	臨床修練	高次臨床修練
全学教育	基礎医学	社会医学	臨床医学 社会医学	共用試験 CBT・OSCE	共用試験 OSCE
生命科学	解剖実習 組織学実習	基礎医学修練	症候学 PBL	地域医療実習	卒業試験
<ul style="list-style-type: none"> ◆入学式 ●全学教育、医学専門科目のほか、臨床医学の導入教育を実施 			<ul style="list-style-type: none"> ●研究医コース(MD-MC-PhDコース)で博士取得後、4年次に復学 ●白衣式 	<ul style="list-style-type: none"> ●研究医コース(MD-PhDコース)で博士取得後、5または6年次に復学 	<ul style="list-style-type: none"> ●臨床研修マッチング ●医師国家試験 ◆学位記授与式
卒業後 ●進学:理学研究科、生命科学研究科ほか ●就職					

◆医学部保健学科

● **保健学科** 専攻単位募集/入学定員144名 令和6年4月入学者実績151名(男子39名・女子112名)

保健学科は、「看護学専攻」「放射線技術科学専攻」「検査技術科学専攻」の三つの専攻別の選抜試験になります。4年後の自分の将来をしっかりと見つめて、選択しましょう。

学修の特徴と4年間の流れ

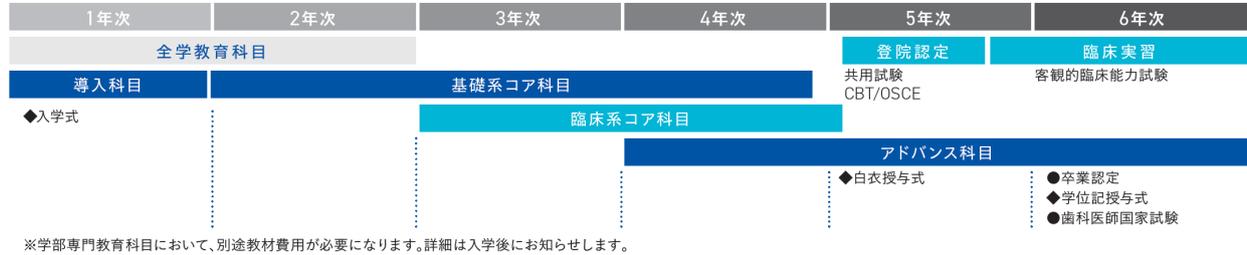
1・2年次は東北大学共通の全学教育科目を中心に、2年次以降は専門教育科目を中心に履修し、学内実習、臨地実習終了後、卒業研究をまとめていきます。医療現場での専門的技術や知識をより深く学ぶための豊富な実習・演習があります。最先端医療を学び、医療人や研究者としての資質を身につけます。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目				卒業研究
専門基礎科目(専攻ごと)			チーム医療等	
専攻専門科目(専攻ごと)			臨地実習	<ul style="list-style-type: none"> ●進学:医学系研究科(ほか) ●就職:看護師、助産師、診療放射線技師、臨床検査技師、研究者など
<ul style="list-style-type: none"> ◆入学式 ●全学教育のほかに、専門基礎科目や専攻専門科目を履修 				
<ul style="list-style-type: none"> ◆学位記授与式 ●各種国家試験 				

◆歯学部

○学修の特徴と6年間の流れや専修選択について

歯学部のカリキュラムは、臨床実習前に実施される全国共通の共用試験(CBTおよびOSCE)や歯科医師国家試験に対応しています。歯科医師として必要な基礎医学と臨床歯学を学ぶ「コア科目」に加え、大学院進学や高度専門職への準備となる「アドバンス科目」、そして東北大学病院での歯科臨床の実体験を通して学ぶ「臨床実習科目」等から構成され、高度専門職業人や研究教育者を育成するための充実した内容となっています。



卒業後

- 国家試験
- 高度専門職職業人、研究教育者
- 臨床研修
- 就職
- 進学・歯学研究科ほか

取得できる資格・免許

- 歯科医師国家試験受験資格

◆薬学部創薬科学科

●創薬科学科 /4年制 定員60名

4年課程に学科決定した学生には、薬学研究者、医薬品開発者として大学院への進学、研究機関や薬事行政機関、医薬品メーカーなどへの就職等、多彩な進路が広がっています。大学院の入学試験は8月となっており、4年次に課題研究に取り組みながら、進路を決定するという流れになっています。



学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

学科決定後、第6セメスターでは創薬科学の研究者、技術者としての基礎を学ぶ、展開教育科目の授業を受け、創薬に関する知識を深めます。第6セメスターから4年次卒業までの1年半は、研究室ごとに課題研究を行います。課題研究とは、学生一人ひとりに与えられるテーマについて研究を行うことです。卒業後は、大学院に進学して、より高度な研究を行うことができます。また、卒業と同時に社会に出ることも可能です。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目	基幹教育科目(生物学、有機化学、物理化学)	展開教育科目	課題研究	
2学科共通		●学科選択 ●研究室配属	●卒業研究・論文作成 ●大学院博士前期2年の課程入学試験 ●就職活動・教育実習など ●卒論口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式	●進学: 薬学研究科ほか ●医療機関、 研究機関など ●就職
◆入学式 ●オリエンテーション ●全学教育科目のほかに、 学部専門教育科目	●2年次後期～3年次前期 「基礎薬学実習」			
取得できる資格・免許		●中学校教諭一種免許状(理科)	●高等学校教諭一種免許状(理科)	

◆薬学部薬学科

●薬学科 /6年制 定員20名

医薬分業により、薬剤師への社会的なニーズが高まると同時に、高度な知識と技術が求められるようになっていきます。薬剤師を目指す人のための薬学科では、3年次の学科決定以降、4年次後期には「CBT(Computer Based Testing基礎知識の試験)」、「OSCE(Object Structured Clinical Examination技能・態度の評価)」を受け、合格できた学生だけが4、5年次の調剤薬局・病院などでの実務実習の履修、演習へと進み、6年次で薬剤師国家試験受験資格を得ることができます。



学修の特徴と6年間の流れや専修選択について

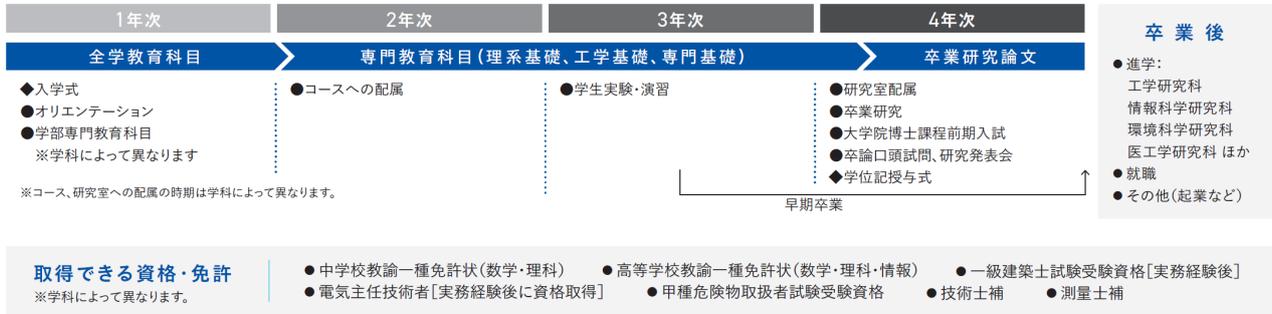
学科決定後から4年次の第7・8セメスターまで、医療薬学関連の発展教育科目や専門薬学実習、医療薬学基礎実習を履修し、医療人としての基礎を固めます。また、4年次後半に共用試験としてCBTとOSCEが実施され合格した者だけが、その後の実務実習を履修することができます。5年次末から卒業までの1年間は、課題研究を行い、6年次末には、薬剤師国家試験のための演習などを行い、実際の試験に臨みます。

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
全学教育科目	基幹教育科目	発展教育科目	実務教育科目	課題研究	
2学科共通		●学科選択 ●研究室配属	●共用試験 (CBT、OSCE)	●実務実習 (調剤薬局・病院)	●卒業研究・論文作成 ●博士課程 (薬学履修課程) (4年制)入学試験 ●就職活動 ●卒論口頭試問、 研究発表会 ●薬剤師国家試験 ◆学位記授与式
◆入学式 ●オリエンテーション ●全学教育科目のほかに、学部専門教育科目	●2年次後期～3年次前期 「基礎薬学実習」				
卒業後		●進学:薬学研究科ほか ●薬剤師、医療機関、研究機関など	●就職		
取得できる資格・免許		●薬剤師国家試験受験資格			

◆工学部

○学修の特徴と4年間の流れ

工学部では、大学院博士課程前期までを見据えて6年間の学びで、世界トップクラスのエンジニアを育成します。学部4年間で、全学科共通の数学や物理など基礎学力、各学科の専門科目を学修し、研究開発に必要な基礎力を身につけます。4年生から大学院にかけて、各々の研究テーマを設定し世界最先端の研究に携わることで、エンジニアとしての実力が着実に向上します。国内外の研究会、国際会議への成果発表を通して、プレゼンテーション・コミュニケーション能力を鍛え、グローバル人材として活躍する素地を身につけます。



◆農学部

○学修の特徴と4年間の流れおよび資格

東北大学農学部は、「生物生産科学科」と「応用生物化学科」の2学科が、6コースで構成されており、幅広い領域の研究と教育が行われています。農学部に入学者は、2年次に進級する際に、志望するコースを選び、成績などを基に配属が決まります。そして学科共通科目、コース共通科目を学び始め、3年次からコース毎の学生実験を含めて本格的な専門領域科目を履修します。4年次には、身につけた専門基礎を活かして、研究室において先端の卒業研修に取り組みます。

